

# NOW 市政の動き・自分史

city government now  
一宮市政報告新聞  
一宮市議会議員 岡本将嗣

一宮市議会  
6月定例会議会  
6月1日開会、6月23日閉会



一宮市議会議員  
岡本将嗣

## 6月定例会 開会

6月定例会において、平成29年度の当初予算編成にあたり、従来、増額補正対応していたものも含めて予算計上しておりますので、今回の補正では、当初から補正計上を予定していた事業の他、国の補助採択による事業、あるいは突発的な原因による予算の計上に留めております。

一般会計では、既に解体経費は予算化しておりますが、産業体育館の跡地に体育館、公民館、としよりの家の複合施設を建設するための工事関係経費を平成31年度までの継続経費で計上しております。そして、籠屋保育園に定員30人分の乳児室を増築するための工事請負費のほか、市内42の小学校に一齐に空調を導入するため、PFI手法による整備に伴う債務負担行

為の設定、また、神奈川県相模原市の障害者支援施設で発生した殺傷事件をきっかけとした、不審者侵入対策のため、高齢者施設等の防犯対策を強化するための事業補助金を、国の補助採択を受け、計上しました。加えて、婚姻暦の無い、ひとり親世帯への寡婦(夫)控除みなし適用に必要なシステム改修経費や、4月から新たに職員を配置して取り組んでおります、一宮ブランド戦略のための調査・研究旅費のほか、競輪場跡地利用のアドバイザー業務委託料、中学校費における、第三者調査委員会関連経費などを盛り込みました。



6月定例会終了後の懇親会(公明党同席)

## 6月補正予算規模

その結果、補正予算の規模は、一般会計で2億7,964万8千円の増額、企業会計で3億3,355万7千円の増額、全会計では6億1,320万5千円の増額補正となりました。

次に単行議案の主なものは、職員育児休業について国家公務員の取扱いに準ずる「一宮市職員の育児休業等に関する条例」の一部改正、法改正に伴う「一宮市市税条例及び一宮市都市計画税条例」並びに「一宮市母子・父子家庭等医療費の助成に関する条例」の一部改正、松降住宅耐震改修工事はじめ請負契約4件の締結、自動食器類洗浄機の売買契約の締結、平成28年度一般会計補正予算の専決処分並びに地方税法の改正に伴う一宮市市税条例等及び一宮市国民健康保険条例の一部改正の専決処分を承認しました。

なお、追加提案として、平成29年度国民健康保険事業特別会計補正予算の専決処分の承認案件、教育委員会委員、固定資産評価員、固定資産評価審査委員会委員及び農業委員会委員の人事同意案件、人権擁護委員候補者の人事諮問案件

についても全て議了しました。

## 所属常任委員会・報告

### ●福祉健康委員会

民生費中、高齢者の生きがいと健康づくり推進事業費の高齢者施設等防犯対策強化事業補助金に關し、委員より、防犯カメラの設置に当たって、市民のプライバシーは守られるよう配慮されているのかとの質疑に、プライバシー保護については、各施設の運用基準に従って対応してもらうとの答弁。

保育園費の施設整備工事請負費に關し、籠屋保育園に定員30人の乳児室を増築、現在の利用状況はどうなのか？増築の必要はあるのかとの質疑に対し、籠屋保育園は交通のアクセスがよいことから、昨年度定員に達しているため、必要と考えるとの答弁。

病院事業会計予算の債務負担行為に關し、病棟改修工事設計業務委託料の約6,600万円からすると、多額な改修工事を行うと思えるが、今後改修工事をする際の費用はどのぐらいかとの質疑に、現段階で改修にかかる工事費については不明である。実施設計をまとめ上げ、平成30年9月議会で提案するとの答弁がありました。

若さ  
スピード  
即戦力



# 岡本 将嗣

MASASHI OKAMOTO



このニュースは、日常の議員活動や議会・市政の報告を目的として、話題となっている情報等をピックアップし、不定期に発行するものです。

発行所：岡本将嗣事務所  
住所：一宮市真清田1-3-23  
連絡先：(0586)24-0767

HP <http://masashi-okamoto.com>

今回の、私の一般質問。

夢織り広場の利活用について。

夢織り広場も完成し1年を経過しました。その間には、幾つかの行事にも活用され、時には駐車場として活用されてきました。この広場は、有効に活用することで、その立地条件から、中心市街地の活性化につなげていける可能性を秘めています。有効活用につなげるために、市民利用を推進していく必要があると思うが、どの様な利用上の制約があるかとの質疑に、財産区分上「庁舎敷地」に該当するため、イベントなどの特定の目的利用について基本的には庁舎管理規則の制約を受けること。行政財産の目的外使用許可が必要とのこと。「賑わいの創出」や「市の施策の目的」に沿えば利用可能。市内の農業生産者からの声をお聞きすれば、庁舎が休日での場所を有効に使うことが出来れば、農業生産者が生産物を販売したり、紹介することにより地場産の物を知っていただけではないでしょうか。あわせて、農業後継者の育成や当市の特産物PR、市に事業の一環として後援や後押しすべきと考えます。利用にあたりこの場所は、電気設備・水道・排水整備がされていません。今後の対策

をお願いしました。

名鉄黒田駅駐輪場の現状とその対策について

名鉄名古屋本線黒田駅の駐輪場は、2箇所ありますがいずれも200%の入庫率であります。近隣に黒田住宅があり、現在空き地スペースがあるので、その場所を駐輪場として利用できないものかとの質疑に対し、公営住宅は国の補助を受けて整備され、低額所得者に賃貸している住宅。住宅以外の利用には、住宅法の規定する用途廃止など手続きが必要との答弁。さらには、今後の跡地利用について、直ぐにはないが将来の土地利用計画があるとの事で、慎重に検討しているとの答弁。

一宮駅前ビル（iビル）エレベーター設置とJRとの協議

業務用エレベーターの増設に当たり、建築基準法に改正により、「既存のエレベーターやエスカレーターも改修しなければならぬ」ということが判明しました。平成26年東日本大地震の発生を受け、地震に対するエレベーター等の安全性が見直され、平成26年に基準が改正されたそうです。駅ビルは完成してまだ4年余りであり、法の改正はいいが、増設に当たりどれくらい費用がかかるか調査

させたところ、あくまでも概算ですが、新たなエレベーター棟の増築に2億円、iビル内の既設エレベーターやエスカレーター改修に2億7千万円、その設計委託費に2千万円、その他関連費用で5千万円、全体でおおよそ5億4千万円ほどの事業費が必要との事。iビルの収益は、おもにテナント料であります。この工事のために家賃増額は難しい話であり、現在は指定管理者制度を導入しておりますので、経費削減に取り組み始めたばかりです。よって、地主でありますJR東海さんに借地料の交渉は出来ないものかと考えました。しかしながら、一宮市内、特に駅周辺の土地の値段は、今後リニア効果の影響で上向き予想の中、とても交渉できない状況で無いような気がします。業務用のエレベーター増設は、じっくりと検討する必要があります。

医療・介護、民間企業との協力について

今回、この項目の質問の趣旨は、市当局が健康に関する事業、高齢者の生きがいづくりに関する事業など様々な取り組みをする中、求めるものは何か？少しでも元気なお年寄りを増やしていただき、平均寿命と健康寿命の差を無くせるような、医療費

や介護費の削減が出来るような、色々な仕掛けは無いものかと考えて質問いたしました。健康診断の受信率はどうなのか、閉じこもった高齢者の方を少しでも外に出かけていただき、いつまでも元気で、わくわくするような地域づくりを目指すものであります。一宮市でも「お出かけ広場」や「ふれあい・いきいきサロン」なる事業もあります、民間企業さんとの連携で、今までに無い事業展開を考えようとしています。期待をしてみてください。

「挨拶

平成29年度、5月の臨時議会におきまして、今年度は福祉健康委員会委員長を務めさせて頂くこととなりました。また、私の所属する「新政会」の会派内人事では、幹事長として再任することにいたしました。

今年で、議員活動10年を迎えることが出来ました。これもひとえに支援者の方々のおかげと、深く感謝する所でございます。3期10年が過ぎ、早いもので次期選挙まで、折り返しの年でもあります。今までの経験を活かし、今後も市政に尽力する所存でありますので、宜しくお願致します。

岡本 まさし

岡本将嗣のアルバム

議員在職10周年をお祝いしていただきました。JR尾張一宮駅長、名鉄一宮幹長（駅長）、職員の方々の懇親会。二人目の孫の誕生。瑠月さんがお姉ちゃん、弟の誕生に戸惑いもある様子。無理やり口に哺乳瓶を突っ込む様子。昨年度は、監査委員のため休憩をしておりました一般質問、久しぶりの登壇に少し緊張しておりました。これからも頑張ります。



JR・名鉄さんとの懇親会



二人目の孫の誕生



岡本将嗣 議員（新政会）

一年ぶりの登壇・一般質問